

	り～	59					
2	いちろうが <u>いい</u> ました。	5					
	三次もぶんぶんおこって <u>いい</u> ました。	7	みかんの木の寺				
	ある日こう <u>い</u> っていちろうたちが～	8					
	いちろうが <u>いい</u> ました。	11					
	口口に <u>い</u> っておいかけてきました。	32					
	「～いやだ」と <u>い</u> ってにげ回りました。	34	きかんしゃやえもん				
	「かわいそうだなあ。」と <u>い</u> いました。	34					
	「ばんざあい」と子どもたちも <u>い</u> いました。	36					
	「～行ったのでしょう。」と <u>い</u> う～	65	小さなかみさま				
下	ぼくの <u>い</u> うことなんでも聞いてくれるんだよ。	96	おかあさんの顔				
	ぼくみんなに <u>い</u> われるんだよ。	97					
	「かわいいやつじ						
3	ゃのう。」と <u>言</u> って～	5				子牛の話	
	「～かわいいやつじゃのう。」と <u>言</u> って～	5					
	「つかまえてくれ、つかまえてくれ。」と <u>言</u> っておいかけて～	50					
	ピノッキオはお礼も <u>言</u> わないで～	53				ピノッキオ	
	新しい足が一そろいほしいと <u>言</u> ってなきわめきました。	54					
	みんなそう <u>言</u> うものなんだ。	55					
	ファーブルは小声で自分に <u>言</u> い聞かせて～	71				子どものころのファーブル	
	「～虫がすきなんでしょうね。」と <u>言</u> って～	76					
	そんなこと <u>言</u> ってくれたりしました。	93					
	「～使ってやるぞ。太郎はそう <u>言</u> って～	94					
	とっさにそんなことを <u>言</u> ってしまいました。	96				太郎こおろぎ	